

ギター弾き語り全曲集ページ

	曲名	歌い出し	アルバム名	ページ
あ 1	I SAY GOOD-BYE	さびしがり屋か 気まぐれか	The WIND'S SONG	476
2	愛のナイフ	窓をたたく人の影に飛び起きてドアを開いてみた	彩雲	390
3	愛の行先	縫れた心の糸は僕にも解けそうにない	八月の空へ翔べ	338
4	愛のロジック～論理～	愛シテイタコ言葉にするとなんだか	冬の時代	618
5	愛は1/2だけ	どうやら君の言葉の中に季節を捜していたらしい	瞬	558
6	青い涙の味がする	すすきが揺れる遠いふるさとの町に	シングルコレクション	748
7	碧き空は永遠に	並んで腰掛けていた静かなる老いた人よ	めぐり逢いはすべてを越えて	502
8	赤い糸の伝説	あなたと僕の指の糸がほどけないように	シャツのほころび涙のかけら	182
9	秋の木立ちと天気雨	秋の木立は気取っても冬が来るのを隠せない	八月の空へ翔べ	318
10	朝	朝の最初の光が窓を通して顔に触れ	黄昏に背を向けて	298
11	明日がみえない	みんな嘘をついているんだ	おいろなおし	116
12	明日によせて エピローグ		明日によせて	
13	明日によせて プロローグ	これから僕の歌う唄君は静かに聞いてくれ	明日によせて	212
14	明日の風	夕方晴れて虹を空に残した	天中平	442
15	あせ	全く人気のない道にしらけた太陽がでて	FIRST	8
16	あなたこつちを振り向いて	僕が忘れた車のKeyをそっと隠してポケットに	明日によせて	234
17	あの娘をひとりじめ	ロマンチックな夜はあの娘と二人	シャツのほころび涙のかけら	186
18	あの娘と日曜日	ちょこんとあの娘は寝床の横に	2年目の扉	168
19	あの夜と同じように	鏡に向かって口紅一つ似合うでしょ	黄昏に背を向けて	275
20	After The War	窓に切り取られた四角い青空は	APOCALYPSE	
21	雨は似合わない	頭の中をぐるぐるといろんなことがかけまわる	おいろなおし	102
22	いい	あま雲の下がいいうさい所がいい	FIRST・ひとやすみ	14
23	漁り火	灯台それとも窓の灯り？いえいえあれは漁り火	青春のかけら達	744
24	いつでも黄昏	君は君のことを僕は僕のことばかり	彩雲	386
25	いなかっぺちゃん	きらいきらいはききあきて	ひとやすみ	100
26	色あせた景色の中で	新しい街も雨風に晒されてすっかり色あせた	八月の空へ翔べ	342
27	いわし雲	二人が坐る間を割いて涼しい風が走る	風の旋律	366
28	浮雲	泣いた日よ悔やんだ日よそれは幼くて	彩雲	392
29	歌は世につれ	街頭では学生たちがマイクを持って声を上げる	八月の空へ翔べ	336
	歌は世につれ	街頭では学生たちがマイクを持って声を上げる	あまのしげる	264
30	海に寄せて	海に沈んだ貝がら達は永遠におだやかな	The WIND'S SONG	454
31	海辺に語りて	裸足のままで海辺を歩く少女のように僕の手を	彩雲	416
32	NSP Cry	アーー	FIRST	6
33	大きな街まで	大きな街が僕に必要で	彩雲	408
34	押したおしたい	君を押しおしたい6畳の	2年目の扉	170
35	おちばは夏の忘れもの	青空の下でポブラは	NSP II	62
36	お茶の一服	ちらばった机の上にもある	2年目の扉	156
37	おとぎの国のお話	どうやら通りの灯りもついて	NSP II	68
38	男と女の余白	男が一人酒に飲まれて隣の人に	レアコレクション	723
39	踊るダンスは君ひとり	ねえ 好きなんだよ ねえ そばにおいて	黄昏に背を向けて	300
40	おはじき	身の上話が空を切る悲しいドラマの	シャツのほころび涙のかけら	180
41	おひるねの季節	すっかり花が咲いて葉っぱが青々	FIRST	10
42	おもいで	こつくりとうなずく僕は	シャツのほころび涙のかけら	192
43	思い出はドラマさ	思い出それはあの日に君と別れてから始まった	風の旋律	376

か

44	面影橋	君には君を愛する人がいつもそばにいるのに	風の旋律	360
45	お休みの風景	明日はほんどに行こうとっていたんじゃないか	2年目の扉	164
46	温度計の憂うつ	病葉 風にこそがれて淋しい枯木になりさがり	明日によせて	216
47	かくれんぼ鬼は誰	空がない土がない東京の街	あまのしげる	248
48	かげふみ	冬のかげは昼間でも大きいから	ひとやすみ	76
49	過去の物語	くもり空ばかりこんなに続くと	おいろなおし	130
50	風が変わる時	月日を重ねるほど思い出が増えて	瞬	563
51	風の旋律	朝夕のざわめきはどこへ消えていった	風の旋律	364
52	風の眺め	住宅街の屋下がりに葉指で机でも	彩雲	412
53	悲しみのメロディ	こんなに酔った日にはあの人に甘えたい	おいろなおし	112
54	がんばれやせがえる	昔 柳の下にやせがえる	FIRST	24
55	如月の詩	僕の詩がいつかしら色あせてしまう	彩雲	384
56	北風が見ていた	約束なんて守れなかった吐息のような	Radio days	672
57	北国の三月	カレンダーが今年も春が来たとうそついた	2年目の扉	150
58	昨日からの逃げ道	おもいでがおもいででしかないことは	FIRST	34
59	昨日を今日までを	信じる信じてるそんなこと云い続け	シャツのほころび涙のかけら	210
60	気紛れ風が吹く	センチメンタルな小雨の駅前	彩雲	402
61	きみがいないベッド	きみがいないベッドにひとり	冬の時代	594
62	君だけなんだ、8回思う	東京タワーを楽しんだ後風を招き入れて	Radio days	695
63	君と歩いてみたくて	久しぶりだねこないお天気は	NSPII	54
64	君に直撃	君の舌をかんでしまおう	おいろなおし	124
65	君に一言	君は誰にでもそうやって話しかけるんだ	おいろなおし	106
66	きみは地下鉄日比谷線	番茶も出花の若い娘や鞆とネクタイ混み合って	明日によせて	244
67	君を誘惑	めちゃくちゃにしてみたい君のことを	2年目の扉	158
68	キャンドルライト	君に招かれて尋ねたあの夜想うよ	The WIND'S SONG	451
69	去年の夏	海沿いに歩いた日聞こえたピアノは	めぐり逢いはすべてを越えて	518
70	切札	わがままに付き合って車を走らせる	天中平	440
71	きれぎれの空から	きれぎれの空は九月の紅をうつす	彩雲	406
72	銀河	夜行列車がこっそり駅を出る	レアコレクション	735
73	空を掴む	スニーカーの靴紐が解けそうになるけど	レアコレクション	
74	くちづけ	初めてのくちづけを受けながら	ひとやすみ	94
75	狂ったダイヤモンド	君はベッドの乱れで	BECAUSE OF YOU	
76	月蝕	夜風が渦巻く舗道で月が欠けていく	瞬	536
77	恋は終わりのない追いかっこ	口びるそっと滑らせあなたが残したため息	あまのしげる	260
78	恋は水色涙色	ビルとビルのすきまを縫ってる緑の電車に乗って	八月の空へ翔べ	316
79	凍りついた言葉	遥かな東の空へ光が一筋流れた	レアコレクション	726
80	五月の匂い	レンズの中の君は髪を気に掛けすぎて	天中平	425
81	木枯がやさしい夜	外は木枯し窓ガラスが笑う寒い夜さ	冬の時代	614
82	心のうらまど	夜の街並を二人で歩くと	おいろなおし	132
83	五丁目二番地	淋しさに耐えかねて公衆電話	黄昏に背を向けて	308
84	粉雪のささやき	粉雪のささやきか微かに廊下のきしむ音	風の旋律	382
85	コンクリートの壁にはさまれて	コンクリートの壁にはさまれて	NSPII	50
86	コンサートが始まる	あーベルの音でコンサートが始まる	あまのしげる	
87	The WIND'S SONG	ああ この体じゆう ああ この体じゆう	The WIND'S SONG	462
88	魚になって	今夜ひとつでたためな夜をこれからさきは	冬の時代	602
89	砂丘	いきなり厚い雲の中 姿を消して	めぐり逢いはすべてを越えて	510

さ

90	さくら草(雪どけ水はつめたくて)	まだねむたそうな雪がそろそろ起き出した	おいろなおし	134
91	淋しがり屋かごろつきか	夜の都会をさまよう奴は	あまのしげる	254
92	SUMMER TIME' 85	波が打ち出したリズムが響くよ	水と太陽	658
93	五月雨	二つも年をごまかして僕に抱かれ	黄昏に背を向けて	294
94	寒い夜はよけいに寒く長い夜が長く	とまった蝶々の羽をつかんで	彩雲	398
95	さようなら	やけに真っ白な雪がふわふわ	FIRST	30
96	残像	何がそんなに悲しくて憎みあったのか	Radio days	714
97	シェイキンLADY	バスルームでめそめそ泣いていたなんて	APOCALYPSE	
98	潮騒のホテル	潮騒が聞こえる 海辺のホテルは	The WIND'S SONG	472
99	始発電車	起きぬけのホームにひとり	シャツのほころび涙のかけら	202
100	シャツのほころび涙のかけら	ほおずえついたテーブルに涙のかけらが	シャツのほころび涙のかけら	196
101	シャンテの街	誰かの視線を気にしながら	おいろなおし	114
102	秋日	日焼けの顔が日を追うごとに白くなる	黄昏に背を向けて	284
103	17才の詩	勉強しなけりゃいけないといわれ	2年目の扉	144
104	週末	週末は洒落た店で珈琲かき混ぜて	八月の空へ翔べ	348
105	Julietの憂鬱	Juliet 土曜日は	BECAUSE OF YOU	
106	少年たちの海	抜けるような空が君の上にあった	水と太陽	646
107	白い椅子の陰	ガラス窓の向こうにはラッシュアワーでバスが行く	明日によせて	232
108	新青春	捨てられてしまったボクの心は	FIRST	20
109	新緑の頃、君に語りかける	君はここに居ても心がいないから	Radio days	692
110	スーパインザモーニング	朝は味噌汁に決まってる僕の奥さんに	2年目の扉	162
111	スケッチ	とおりをぬければ景色はあるさ	NSP II	46
112	スターダストテレフォンライン	替えたばかりのカーテンの色が浮かぶよ	瞬	568
	スターダストテレフォンライン	動かないでいる真夜中の風を震わせ	あまのしげる	
113	スタジアムでライトビール	夕陽の中へボールが消える	APOCALYPSE	
114	砂浜	砂浜に腹ばいになって	黄昏に背を向けて	287
115	THROUGH THE NIGHT	NIGHT, THROUGH THE NIGHT	水と太陽	622
116	青春に後始末	国語の辞書をめくるたび君のことを想いだす	明日によせて	246
117	セピアの秋	古惚けた家並の垣根の向こうで笑い声	冬の時代	583
118	線香花火	はじっこつまむと線香花火	シャツのほころび涙のかけら	190
119	SO LONG	言葉は流れる風 SO LONG SO LONG	風の旋律	354
120	そこは故郷	汽車にゆらゆらゆられて田舎へ帰ろう	明日によせて	222
121	そのままの君でいて	寝まきのほじっこ握りしめてかわいい寝息を	八月の空へ翔べ	344
122	そんな季節に口づけを	白い指に絡みついた灰皿からひとすじの煙	風の旋律	378
123	そんな事のくりかえし	えらぼうと思えば恋人だって	NSP II	66
た 124	黄昏に語りて	遠くの空には赤とんぼそんな噂が秋を告げる	あまのしげる	266
125	誰かが落とした悲しみを	誰かが落とした悲しみを拾うことなどないだろう	八月の空へ翔べ	330
126	チグハグな夜	朝まで眠らないで話し合いたい	あまのしげる	
127	チケット握り締めて	明日のチケット押えたし	The WIND'S SONG	465
128	ちょうちょ	気ままなふりしていきがって	FIRST	18
129	追想の詩	想い出を歌にして歌うだけの僕じゃなく	あまのしげる	272
130	テレポーテーション	空は何時かマーメレード心はノスタルジア	APOCALYPSE	
131	電信柱帰り道	なんでもないさ今日に限った訳じゃない	あまのしげる	252
132	吐息のジェラシー	今日も本気でのれない	BECAUSE OF YOU	
133	遠い日々から	開く花はじっと枯れることを恐れず	風の旋律	372
134	遠く離れて	荷物下ろして腰をかけた狭い部屋に一人	瞬	530

135	遠野物語	朝露に包まれ静かに眠る山々は	シングルコレクション	750
136	都会	みんな孤独で何かに飢えて	2年目の扉	148
137	どこまでも青く	遠くを見つめるキミの瞳に僕が愛した人がいる	Radio days	700
138	永遠	月は黄金に輝いて愛は暗闇に戸惑ふ	APOCALYPSE	
139	NIGHT CLUBBING	夜が君を変えていく	BECAUSE OF YOU	
140	ナイトチャイルド	改札口の前で人待ち顔の少女が一人	水と太陽	653
141	仲直り	日だまりの中で君はお日さまの腕の中	ひとやすみ	78
142	夏風の女	風の中で呼び戻す季節にうもれた思い出よ	冬の時代	578
143	夏のかげら	静かに時を刻み	BECAUSE OF YOU	
144	夏の日差しがいっぱい	窓の向こうセミ達がうなる短すぎる僕の一日が	Radio days	710
145	夏はにぎやか	夏はスイカかき氷お腹をこわしている僕は	いろいろなおし	138
146	名前のない猫	子猫を抱いて君の胸はやわらかく波打つよ	レアコレクション	
147	ナルシスの微笑	ああ ナルシスの微笑 水瓶座のあなたよ	めぐり逢いはすべてを越えて	490
148	なんて空だろう	この灰色の空は押しつぶそうと	ひとやすみ	74
149	庭先に夕闇み	ゆうげの仕度のできるまで僕は暇をつぶす	黄昏に背を向けて	282
150	ねぼけまなこのスーパーマン	闇を走るサイレンの音近く遠く	2年目の扉	174
151	眠くならないうちに	眠くならないうちに話しておこうと	NSPII	52
152	眠れない街	テレフォンベルいきなり夜の空気震わせ	水と太陽	626
153	野良猫夜話	ストーブ消したりつけたりの中途半端な季節です	あまのしげる	270
154	BIRTHDAY	気がきた友達に笑顔に囲まれて	レアコレクション・BECAUSE OF YOU	758
155	バースディカード	いま君を誘いに行こうと思っていたんだ	NSPII	60
156	バイブレーションインザダーク	夜明けまえのペーパームーンエロス達が	APOCALYPSE	
157	はじめりは朝	歯ブラシが白く乾いてあの人を訪ねて来ない	瞬	542
158	バスケットシューズ	待ち合わせのたびに5分間だけ	シャツのほころび涙のかげら	206
159	八月の空へ翔べ	草原の白い柵に少女の君が寄り掛かってた	八月の空へ翔べ	332
160	八十八夜	ひきだしの中からあの人の写真	八月の空へ翔べ	326
161	BAD GIRL, BAD BOY	一月の寒い日はすべてが冷蔵庫	天中平	446
162	華やかな季節	花弁を摘んでふいに手のひらに落とした	めぐり逢いはすべてを越えて	498
163	バブル〜Jに捧ぐ〜	高みの空が青いだけの事を	瞬	544
164	春はもうすぐ	夏は暑かったなと思っているうちに	ひとやすみ	70
165	春をみつけた	そこに春がかかれてる見つけた見つけた	2年目の扉	142
166	ひかり輝く空	君の姿が運良く見えるだろうか	レアコレクション	
167	光の船	YOU JUST SAIL ON さ迷える悲劇の	水と太陽	649
168	VISITOR	鳥が鳴きもうすぐ街が動き出す	BECAUSE OF YOU	
169	避暑地にて	暖かい日溜まりに誰かの足音	八月の空へ翔べ	350
170	ひだまり	ベンチを分け合う老人達はひだまりの	レアコレクション	754
171	一片の幸せ	古い本をひっぱりだしてページをひらくと	ひとやすみ	88
172	ひとりだちのすすめ	公園のブランコは重たい重たいと	NSPII	40
173	風信子	茶店を出ると雪景色白いじゆうたん	NSPII	38
174	ピンクの風	ため息をつく黄昏	BECAUSE OF YOU	
175	フェアリーテールを探して	午前三時の宇宙の風よ手を広げて	Radio days	684
176	冬がのぞいてる	君が本を片手に持ってだまってすわる	ひとやすみ	92
177	冬の朝	寒いのでふとんから顔だけ出しています	いろいろなおし	108
178	冬の時代	満天に煌めいている星はシリウス	冬の時代	598
179	冬の花火は思い出花火	花火の季節はもう過ぎて	シングルコレクション	720
180	冬の蜃気楼	汚れた雪でさえ降らない都会は	瞬	554

181	FRY TO THE MOON	いくら遠くに来てても僕も安心できないけど	水と太陽	640
182	ブルーから逃れられない朝	シャツに腕を通して君はおはようを	めぐり逢いはすべてを越えて	522
183	BLUE MOON	打ち寄せるなみの音が思い出を運んでくる	Radio days	704
184	平家蛍	暗い足元光るもの平家蛍を見つけたの	天中平	448
185	便所虫	ふたをあければ便所虫	FIRST	22
186	ペンペン草	背中まるめてトックリ片手に	明日によせて	226
187	POISONorNO. 5	カーテンをふくらませて	BECAUSE OF YOU	
188	ポーカルなんていないよ	夜だから見えない君のからだ	FIRST	12
189	僕たちの失敗	今さら君に謝れと云っても遅いと分かっているし	レアコレクション	
190	北斗	北斗の光の旅億年遙か彼方	天中平	436
191	僕にとって君にとって	テレビニュースの今日のテーマは	レアコレクション	732
192	ぼくのそばで	人ごみの中流されて君を見失った	The WIND'S SONG	480
193	ぼくの夏休み	遊園地 ローラースケート	FIRST	28
194	ボクはごきげん	アア 君はごじまんのお手製のシャツ着て	いろいろなおし	120
195	北北東の風	北で生まれた僕が寒さにふるえて	黄昏に背を向けて	278
196	星々の誘ひ	暗く重い闇が歌う星が生まれる	The WIND'S SONG	484
197	星も見えない	あ一星も見えない夜に別れ話はつらすぎるぜ	黄昏に背を向けて	290
198	星も月も草も街も	星も月も草も街も黙って君と僕を見詰めてた	めぐり逢いはすべてを越えて	506
199	ほろ酔い気分で	ずいぶん昔の話を酒などかわしながら	いろいろなおし	126
200	WHY ME?	息を止めても気配だけでわかる	水と太陽	636
ま 201	My Song	カーテンコールが聞こえる醒めかけた頬が	冬の時代	588
202	マダ愛シテイル	もう一度だけ僕を愛せないのか	瞬	525
203	都市は夜生きる	壁の中を流れる水はシャワーの音か	天中平	428
204	待っても待っても	早く花瓶に入れないと枯れてしまいそうな	NSP II	42
205	祭りばやしが遠のくように	道草しながら帰った時は広い道だと思ってた	風の旋律	358
206	摩天楼の輝きを離れて	インクで汚れた親指を君は怒ってる	めぐり逢いはすべてを越えて	494
207	真夜中のラビリンス	霧の夜静寂の囁き声	APOCALYPSE	
208	見上げれば雲か	愛することは他に多くの犠牲や偽りが	天中平	432
209	湖	あなたの笑顔の裏に潜む不安や淋しさに	八月の空へ翔べ	322
210	水と太陽	もう太陽の輝きでさえどこか弱く	水と太陽	662
211	水のせいだったんです	君のKissがなんだか昨日と違う	Radio days	668
212	みつからないように	ひとりが嫌な僕と淋しがりの君	シャツのほころび涙のかけら	176
213	都忘れ	君が買った都忘れ今朝も水を入れかえました	シャツのほころび涙のかけら	198
214	未来	求め合えばコミュニケーション信じたい人がある	冬の時代	572
215	ムーンライト・ラストナイト	ムーンライトロフケを電話で	瞬	548
216	めぐり逢いはすべてを越えて	目と目が合って感じ合ってたただけのことさ	めぐり逢いはすべてを越えて	486
217	めぬき通りイチョウの木	ギターを鳴らす縁側においてきぼりの僕がいた	明日によせて	240
218	もう一度逢えたら	窓には寒さがへばりついている	あまのしげる	258
219	もう人生の秋	二人コーヒー間にはさんで学生の頃を思う	明日によせて	238
220	もえる白昼夢	口に出すたび色あせてしまう	レアコレクション	
や 221	やさしい町	この町は今も変わらないやさしさが満ちて	明日によせて	228
222	優しさがわかりかけて	まだ仕舞ってあるの？前に買ったスーツを	あまのしげる	
223	弥生つめたい風	桜ふぶき舞い落ちる古い並木のすみっこで	明日によせて	218
224	夕暮れ時はさびしそう	田舎の堤防夕暮れ時に	ひとやすみ	84
225	夕暮れのチックタック	さんざん歩き回りやっと見つけた店は	彩雲	396
226	夕立のあとで	夕立あがれば都会の空の隅にも	冬の時代	608

227	夕凧の池	遠い遠い記憶をたどってみるたび	黄昏に背を向けて	304	
228	夕映えが見える	風が揺らす髪は何よりもきれいさ	The WIND'S SONG	458	
229	夕陽を浴びて	ギター弾いていると君の後に沈んでく	天中平	422	
230	ゆうやけ	やんちゃ坊主が走ってこの界隈に夕陽がおちる	シャツのほころび涙のかけら	204	
231	YOU LOVE ME	ファッション雑誌を広げる君は	天中平	418	
232	雪どけ水はつめたくて	雪どけ水はつめたくてつかっているのは	ひとやすみ	90	
233	雪の精	きみの顔が白すぎるので	ひとやすみ	98	
234	雪のララバイ	一人の暮らしに飽きて弱気になることばかり	シングルコレクション	729	
235	揺れるひととき	ゆらりゆらり踊る僕の腕の中で	黄昏に背を向けて	312	
236	夜空の向こう側	受話器を通す言葉にじっと聞き入る	めぐり逢いはすべてを越えて	514	
237	夜更けの街で	あの娘があんまり窓をたたかから	NSP II	58	
238	夜	たとえ夜がどんなに深くてもいいさ	ひとやすみ	82	
239	夜のみだらな鳥	キャンパスに立ちつくして色あざやかに	水と太陽	630	
240	暗闇をひき裂け	あなたもついてない 僕だってついてない	風の旋律	368	
ら	241	LIKE A WIND	LIKE A WIND LIKE A WIND	The WIND'S SONG	468
242	Radio days	遠くの電波探りあて真夜中に聴いていた	Radio days	678	
243	リズムもよろしく	街吹く風ほころぶ雲の下	2年目の扉	152	
244	ルージュはサイレンス	耳に揺れてたピンクのイヤリング外して	APOCALYPSE		
245	冷蔵庫に入れるもの	ヨーグルトの隣にこの気持ち並べておけたら	Radio days	688	
246	Rain	だれがつづいた訳でもないが	シングルコレクション	739	
247	RAIN DANCE	あーあ 君は眺めていた	BECAUSE OF YOU		
248	六月のテーブル	テーブルに集めたポケットのコインと紙幣を	APOCALYPSE		
わ	249	One Night In 北京	秋の気配が漂う頃	APOCALYPSE	
250	70年代をもう一度	20才になれば少しは 自由にやれる気がした	天野はごきげん!ふきげん!		